

# 糸島市公共施設等総合管理計画第1期アクションプランの進捗状況

## 【令和元年度版】

平成31年3月に策定した「糸島市公共施設等総合管理計画第1期アクションプラン」について、令和元年度末時点の進捗状況について整理します。

### 【アクションプランとは…】

平成29年2月に策定した「糸島市公共施設等総合管理計画」の計画期間が44年間と長期にわたるため、計画期間を4つに分割し、その期間における具体的な行動計画を示すものです。

なお、第1期アクションプランの計画期間は、平成31年度（令和元年度）から令和12年度までの12年間であり、公共建築物の延床面積総量を 2.1%削減することを具体的な目標として掲げています。

（参考）糸島市公共施設等総合管理計画で定めた目標：計画期間の44年間で、市が保有する公共建築物の延床面積総量を 25%削減

## 1 公共建築物

令和元年度に実施した各施設における取組により、市が保有する公共建築物の延床面積総量は、第1期アクションプランを策定した時点の284,542.44㎡から、令和元年度末時点では 284,112.45㎡となり、削減面積は 429.99㎡、削減率は 0.15%となる見込みです。（表1・2参照）

また、対策費用については今年度、915,742千円を見込んでいましたが、その実績は 856,006千円となり、59,736千円の減額となる見込みです。（表3・4参照）

表1 延床面積総量

項目	時点	第1期アクションプラン策定時	令和元年度末時点※	第1期アクションプラン終了時点 【目標】
		平成31年3月末時点	令和2年3月末時点	令和13年3月末時点
延床面積総量		284,542.44 m <sup>2</sup>	284,112.45 m <sup>2</sup>	278,501.82 m <sup>2</sup>
増減		—	▲429.99 m <sup>2</sup>	▲6,040.62 m <sup>2</sup>
増減率		—	▲0.15%	▲2.1%

※「令和元年度末時点」の数値は、現時点での見込み数値

表2 延床面積に変動があった施設

(単位：m<sup>2</sup>)

施設名	第1期A P※策定時 延床面積	令和元年度の増減面積		令和元年度末時点 延床面積※	主な要因
		計画	実績※		
① 芥屋野球場	56.00	0.00	▲36.41	19.59	トイレ及び倉庫を規模縮小して更新
② 多久野球場	7.20	▲7.20	▲7.20	0.00	施設廃止
③ 白糸の滝ふれあいの里	314.17	0.00	▲15.63	298.54	豪雨により倒壊した駐車場トイレを規模縮小して更新
④ 加布里小学校	6,694.00	0.00	▲40.00	6,654.00	老朽化した倉庫を解体

(単位：㎡)

施設名	第1期AP <sup>*</sup> 策定時 延床面積	令和元年度の増減面積		令和元年度末時点 延床面積 <sup>*</sup>	主な要因
		計 画	実 績 <sup>*</sup>		
⑤ 波多江1・2放課後児童 クラブ	254.97	42.77	44.79	299.76	玄関、玄関ホール、事務室、トイレ等の 増築
⑥ 旧観光案内所	33.06	▲33.06	▲33.06	0.00	建物の解体
⑦ 松原第2団地	396.00	0.00	▲66.00	330.00	2戸の住宅を解体
⑧ 納骨堂(13施設)	626.35	▲19.60	▲19.60	606.75	1施設を解体
⑨ 延床面積の確定・錯誤等 による修正	—	0.00	▲256.88	—	旧森林公園樋のロハイランド(0.45) 前原南小学校(▲16.34) 前原南3放課後児童クラブ(4.01) 第1中央団地(▲151.20) 第2中央団地(▲60.80) 松原第2団地(▲33.00)
合 計		▲17.09	▲429.99	—	

※ AP：アクションプラン

※ 「令和元年度の増減面積実績」及び「令和元年度末時点延床面積」の数値は、現時点での見込み数値

表3 対策費用

(単位：千円)

令和元年度計画 (A)	令和元年度実績 <sup>※</sup> (B)	差額 <sup>※</sup> (C) : (B) - (A)	第1期アクションプランにおける 対策費用(概算)の合計【参考】
915,742	856,006	▲59,736	28,121,426

※「令和元年度実績」及び「差額」は、現時点での見込み数値

表4 対策費用の内訳

(単位：千円)

施設名	令和元年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績 <sup>※</sup>		
① 長糸公民館	17,502	10,478	空調機器の改修	入札結果による
② 志摩体育館	4,142	3,209	アリーナの改修	入札結果による
③ 歴史の里曲り田野球場	840	0	—	グラウンド整備を次年度に実施する予定
④ 芥屋野球場	19,000	28,910	一塁側防球ネット改修、トイレ設置、グラウンド改修、ベンチ屋根改修	トイレ設置を前倒し、グラウンド改修を追加で実施
⑤ 曾根野球場	18,184	16,862	三塁側防球ネットの改修	入札結果による
⑥ 多目的体育館	131,811	148,491	用地取得、事業者選定	事業実施結果による

(単位：千円)

施設名	令和元年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*		
⑦ 瑞梅寺山の家	300	407	調理室給湯器の交換修繕	事業実施結果による
⑧ 森林公園 真名子木の香ランド	300	251	大研修棟調理室の床修繕	事業実施結果による
⑨ 白糸の滝ふれあいの里	0	20,402	豪雨により倒壊した駐車場トイレの更新	復旧事業を実施したため
⑩ 前原小学校	370,923	335,699	校舎6棟の大規模改造（工事、監理委託、仮設校舎賃借）	入札結果による
⑪ 波多江小学校	17,794	13,310	校舎2棟の解体、校舎3棟の大規模改造（設計委託）	入札結果による
⑫ 雷山小学校	4,840	2,390	トイレの改修（設計委託）	入札結果による
⑬ 前原中学校	7,111	3,661	トイレの改修（設計委託）	入札結果による
⑭ 斎場	38,892	32,703	火葬設備の改修	入札結果による
⑮ 健康福祉センターあごら	0	2,508	自動火災報知機の交換	設備に不具合が生じたため
⑯ 波多江1・2放課後児童クラブ	14,567	14,666	玄関、玄関ホール、事務室、トイレ等の増築	事業実施結果による
⑰ 加布里放課後児童クラブ	5,530	4,888	既存建物内の倉庫を保育室、トイレに改修	入札結果による
⑱ 糸島市役所	56,187	34,093	新庁舎基本設計、地質調査等	入札結果による

(単位：千円)

施設名	令和元年度対策費用		取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績*		
⑪ クリーンセンター	162,468	157,468	ごみ焼却処理施設各設備の整備、プラザ棟空調機器の更新、リサイクルプラザ各設備の整備	事業実施結果による
⑫ し尿処理センター	14,000	9,524	受電設備P A S等の更新及び2階屋根防水シートの補修	事業実施結果による
⑬ 旧清掃センター（処分場）	31,351	8,269	処理水の放流に必要な配管の布設	事業内容の一部を翌年度に繰り越したため
⑭ 旧観光案内所	0	2,832	建物の解体	解体協議が整ったため
⑮ 松原第2団地	0	1,045	2戸の住宅を解体	老朽化しているとともに、空室となったため
⑯ 納骨堂（13施設）	0	3,940	1施設を解体	解体協議が整ったため
合 計	915,742	856,006		

※「令和元年度対策費用実績」は、現時点での見込み数値

## 2 インフラ施設

インフラ施設における各取組については、下記のとおりです。

インフラ施設は、市民生活を支えるライフラインとしての側面を有することから、適正に維持し続けることが重要です。

そのため、計画的・効果的なメンテナンスを実施することにより、可能な限り長寿命化を図り、ライフサイクルコストの削減に取り組むこととしています。

また、対策費用については今年度、1,097,774千円の費用を見込んでいましたが、その実績は984,676千円となる見込みです。

(表5・6参照)

表5 対策費用

(単位：千円)

令和元年度計画 (A)	令和元年度実績 <sup>※</sup> (B)	差額 <sup>※</sup> (C) : (B) - (A)	第1期アクションプランにおける 対策費用(概算)の合計【参考】
1,097,774	984,676	▲113,098	19,621,811

※「令和元年度実績」及び「差額」は、現時点での見込み数値

表6 インフラ施設における取組

(単位：千円)

施設類型	令和元年度対策費用		令和元年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績 <sup>※</sup>			
① 市道	172,260	126,502	浦志有田線整備事業 市単独道路整備事業 加布里停車場線整備事業 前原潤線整備事業 小町2号線整備事業 浦志高等学校線整備事業	各事業において、道路舗装、道路側溝設置、用地測量、設計、用地買収等を実施	事業実施結果による
② 橋りょう	172,900	74,533	橋梁長寿命化修繕事業	幸田橋掛替工事（旧橋撤去、下部工ほか）、水越橋・小久保跨道橋補修工事等	事業実施結果による
③ 農道	5,000	6,604	修繕費等	農道改良、修繕、材料支給等	事業実施結果による
④ 林道	22,000	28,408	林道維持管理事業 林道改良事業 ほか	林道改良、材料支給等	平成30年度の災害未復旧分を実施したため
⑤ 林道橋	4,500	4,180	林道橋点検等	林道橋（34橋）点検の実施	入札結果による
⑥ 準用河川	19,000	18,876	河川維持管理事業	河川の浚渫工事等	事業実施結果による



(単位：千円)

施設類型	令和元年度対策費用		令和元年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績※			
⑦ ため池等	54,700	48,295	県営農地防災事業 農業施設整備市単独事業 農村環境整備事業 ため池防災対策事業 その他修繕等	各事業において、ため池、水路、井堰等の改良、修繕等を実施	事業実施結果による
⑧ 排水機場 (9ヵ所)	28,470	87,931	農業水利施設等整備事業	排水機場(深江、荻浦、一貴山)の改修等	国補助金追加割当により、事業を前倒して実施
⑨ 地区公園等	68,827	74,993	公園維持管理	遊具の整備・撤去、樹木管理を含む公園の維持管理等	事業実施結果による
⑩ 漁港	95,090	92,614	福岡県漁港等施設改修事業 漁港施設機能保全事業 漁港施設機能強化事業 漁村再生交付金事業	各事業において、漁港整備を実施 加布里漁港：LED化 芥屋漁港：防砂提補修 野北漁港：泊地・航路整備、機能診断 船越漁港：機能診断 姫島漁港：岸壁延伸(一部繰り越し)	事業実施結果による
⑪ 上水道 (水道管)	376,627	379,482	配水管布設事業等	32事業を実施し、前原東地区ほかを整備	事業実施結果による

(単位：千円)

施設類型	令和元年度対策費用		令和元年度に実施した 主な事業等	取組内容	対策費用の増減理由
	計 画	実 績※			
⑫ 上水道 (施設)	39,900	7,966	施設や設備の修繕・更新等	中央監視制御装置更新等	施設整備事業の一部を延期したため
⑬ 下水道 (下水道管)	9,000	4,946	維持・修繕等	管渠施設の修繕等	事業実施結果による
⑭ 下水道 (施設)	29,500	29,346	公共下水道事業 特定環境保全公共下水道事業	ストックマネジメント全体計画の策定  ※ スtockマネジメント 長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改善を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化すること	入札結果による
合 計	1,097,774	984,676			

※「令和元年度対策費用実績」は、現時点での見込み数値

### 3 令和2年度の主な取組

公共建築物においては、①現前原南公民館の建替えのための設計、②雷山運動広場の廃止、③多目的体育館の設計、④前原小学校及び波多江小学校の大規模改造、⑤雷山小学校及び前原中学校のトイレ改修、⑥斎場火葬設備の改修、⑦市役所新庁舎の基本・実施設計、⑧消防本部非常用自家発電機の改修等に取り組むこととしています。

また、延床面積の削減を予定している施設については下記のとおりです。(表7参照)

なお、インフラ施設については引き続き計画的・効果的なメンテナンスを実施し、各施設の長寿命化やライフサイクルコストの削減に取り組めます。

表7 令和2年度に延床面積の削減を計画している施設

(単位：㎡)

施設名	第1期AP※策定時 延床面積	令和2年度 削減面積	令和2年度末時点 延床面積	主な要因
① 雷山運動広場	13.78	▲13.78	0.00	施設廃止
② 波多江小学校	8,459.00	▲363.00	8,096.00	プレハブ校舎2棟の解体
③ 旧白糸分校	199.00	▲199.00	0.00	地元行政区への譲渡
④ 農業関連施設 (22 施設)	10,364.73	▲586.00	9,778.73	2 施設を地元組合へ譲渡
合 計		▲1,161.78		

※ AP：アクションプラン

※ 令和2年度に延床面積の増を予定している施設はなし

表8 令和2年度の対策費用(計画)

(単位：千円)

公共建築物	インフラ施設	合 計
1,291,716	1,438,704	2,730,420